

カンザワハダニ

発生条件

降雨が少なく乾燥が続くと多発しやすい。

多くの作物や雑草で増殖するので、これらが圃場周辺に多い場合は発生しやすい。



カンザワハダニ雌成虫

葉裏に寄生し、口針で汁液を吸う。
雌成虫の体長は約0.5mm、体色はくすんだ赤色である。卵から幼虫、第1若虫、第2若虫を経て成虫になる。



カンザワハダニによる葉の被害

吸汁により葉に白～黄褐色のカスリ状の小斑点を生じる。